

測地部における令和5年度の測量業務(測量作業及び測量に関する調査研究)の発注予定情報を下記のとおり公表します。

なお、ここに記載する内容は、令和5年 4月24日現在の予定であるため、実際に発注する測量業務が掲載と異なる場合、または掲載されていない測量業務が発注される場合があります。

業務名	業務種別	履行期間	業務概要	入札予定時期	入札契約方式	備考
電子基準点高低差観測(青森地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	6月中旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	
電子基準点高低差観測(湘南・伊豆地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	6月中旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	
電子基準点高低差観測(岡山・兵庫地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	6月中旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	
電子基準点高低差観測(豊予地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	6月中旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	
標高決定に関するガイドラインの検討支援業務	基準点測量	約7か月	標高を扱う多様な分野にヒアリングし、標高決定手法の現状を調査する。 公共測量での利用を想定しているGNSS測量機による標高決定手法の開発のため、必要な検証用データを取得し、その他の既存のデータとともに解析及び分析を行う。	7月中旬	簡易公募型プロポーザルに準じた方式	
衛星合成開口レーダー地盤変動測量成果活用マニュアル(案)に関する検討業務	基準点測量	約6か月	衛星合成開口レーダー地盤変動測量により地盤変動を検出した地域において水準測量を実施する。また、測量マニュアル(案)に基づいて成果を得る過程でマニュアルで示された手法の検証を行う。	7月下旬	簡易公募型プロポーザルに準じた方式	
防災対策地域水準測量(出水地区)	基準点測量	約5か月	南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法に基づき、指定地域の地殻変動の動向を把握することを目的として、一等水準測量を実施する。	8月上旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式 (総合評価落札方式)	
水準測量(一関地区)(航空レーザー測量による高精度標高データの整備)(仮称)	基準点測量	約5か月	航空レーザー測量による高精度標高データ整備に必要な標高データ等を整備するため、水準測量を実施する。	8月上旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式 (総合評価落札方式)	
電子基準点高低差観測(北関東地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	8月下旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	
電子基準点高低差観測(長野・静岡地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	8月下旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	
電子基準点高低差観測(三重・滋賀地区)	基準点測量	約3か月	電子基準点付属標からピラー上部までの高低差観測を実施し、本点と付属標の位置関係を明確にする。	8月下旬	簡易公募型 競争入札に準じた方式	

※上記案件は、本案件に係る予算執行が可能となった場合についてのみ、落札決定を行うことを条件とする。